













だが私は
寛大な経営者



私に忠誠心を
示したものには
褒美を与えよう



第一回
雄牛争奪
奉仕合戦を
行う！

!?

☆...一体!?

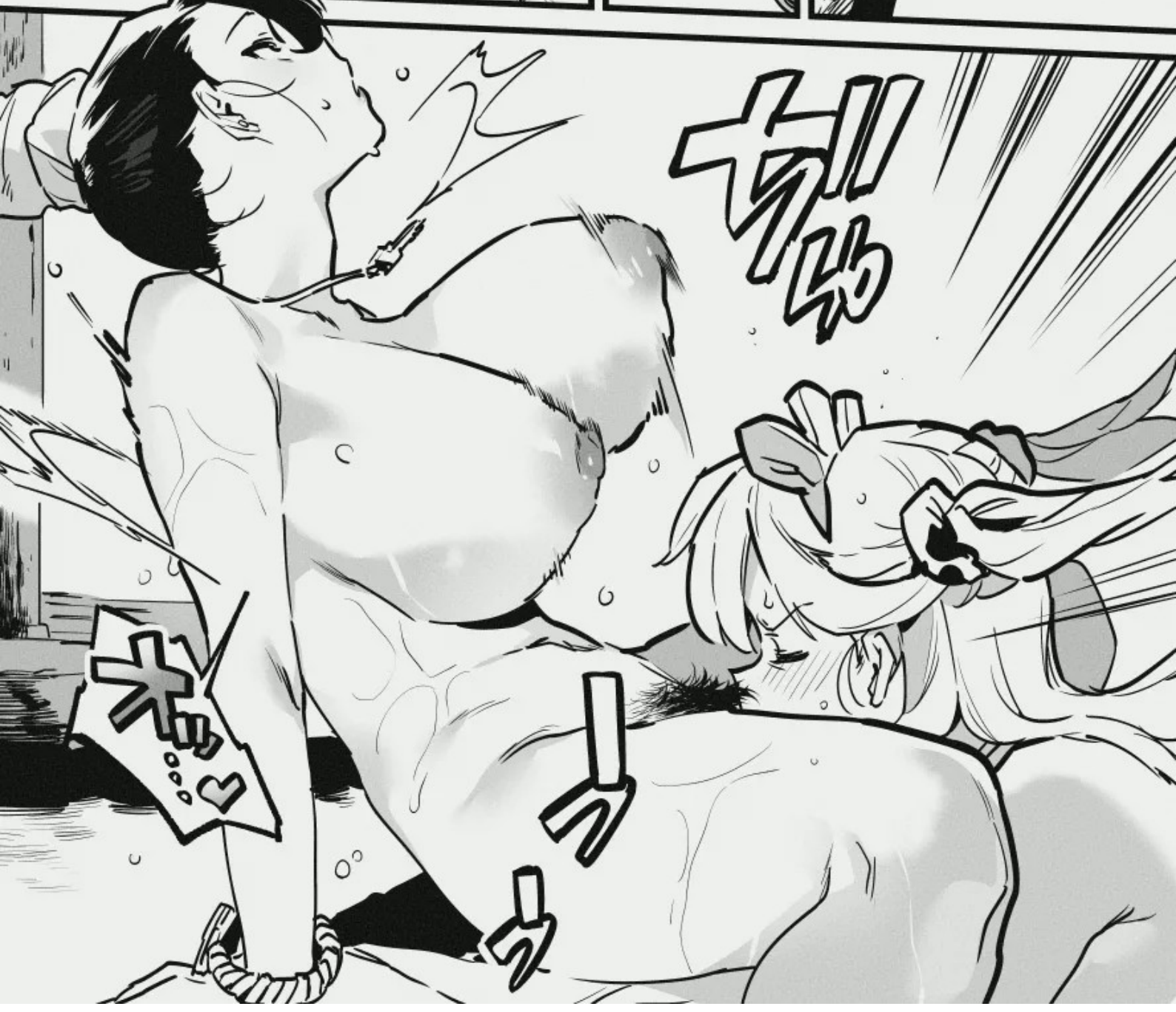




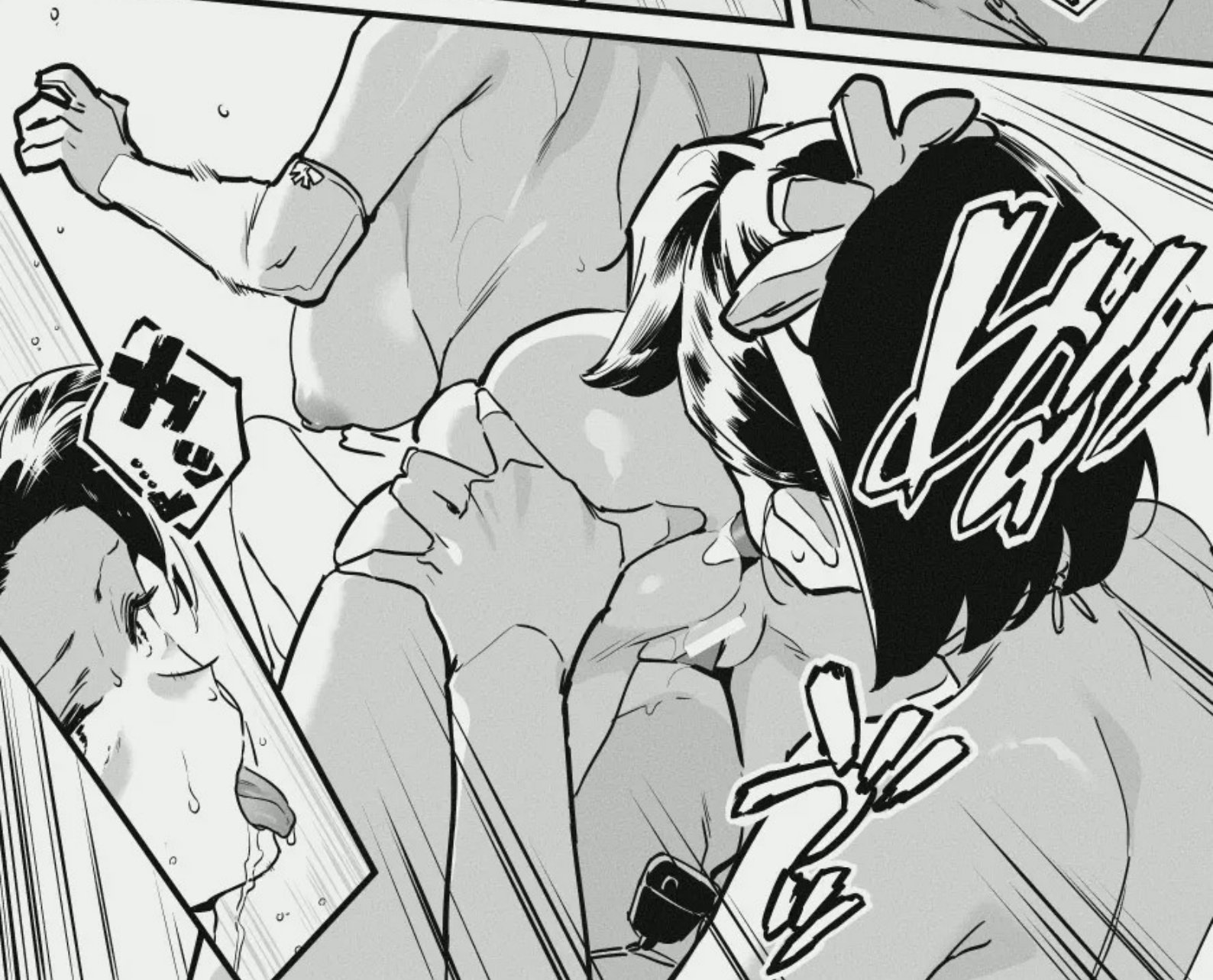


















ふう



ほどよく果てた身体に

天然ミルク風呂が
染み渡る



なかなか
良い奉仕だったぞ

くっ
またお乳を無駄に...

シーツ



引き続き健闘し
奉仕ポイントを稼ぐことだな

鍵を渡すのは

勝者一頭だ



☆どうなる...

負けない...!!

くそ
まだ続けんのかよ



牛さんの奉仕合戦が
続いています……!!

なニレ

熱かったり
痛かったりする





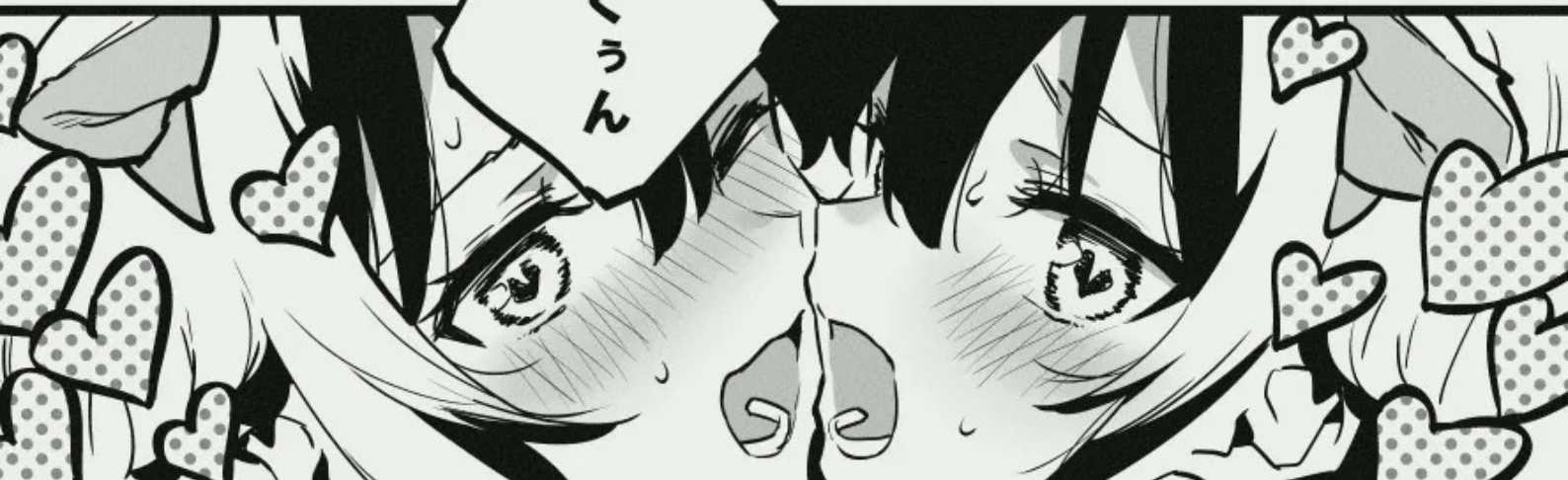
牛くん

ほらっ
私のこい

牛くんのおち○ち○欲しくて
いやらしいお汁が溢れてくるの

私のお乳飲みながら
ぱちゅぱちゅしよおあつ

あ
あ
あ



牛いっ

牛くうん



おおっ

あんっ

ふふふ
すごいだろう

いかにメスが
あさましい生き物か

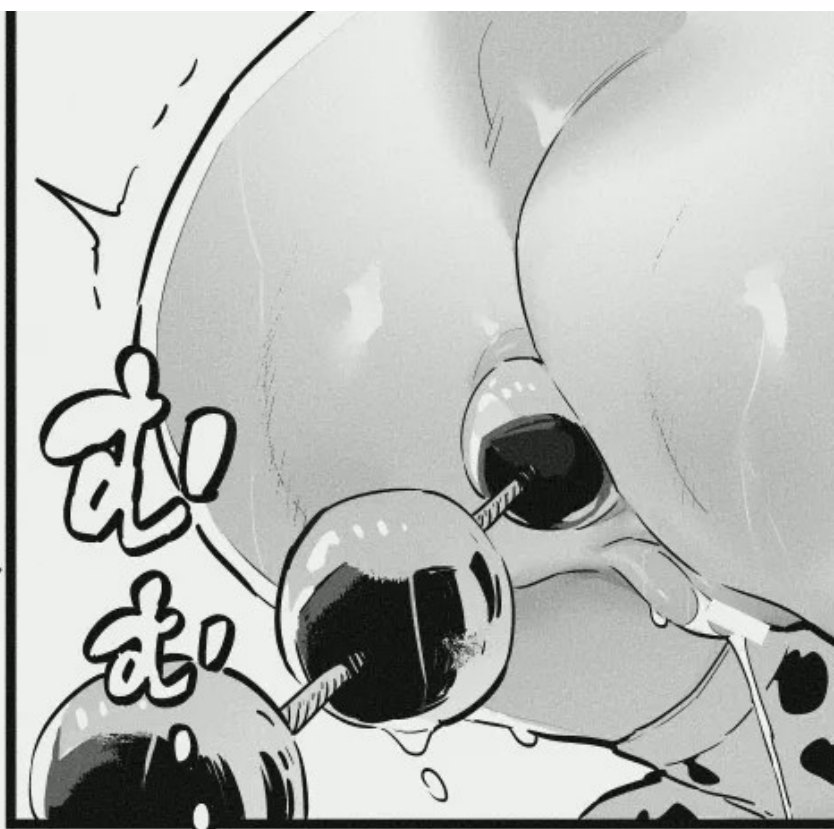
目に焼き付けておけ

自分でやらせといて...

はあ
はあ











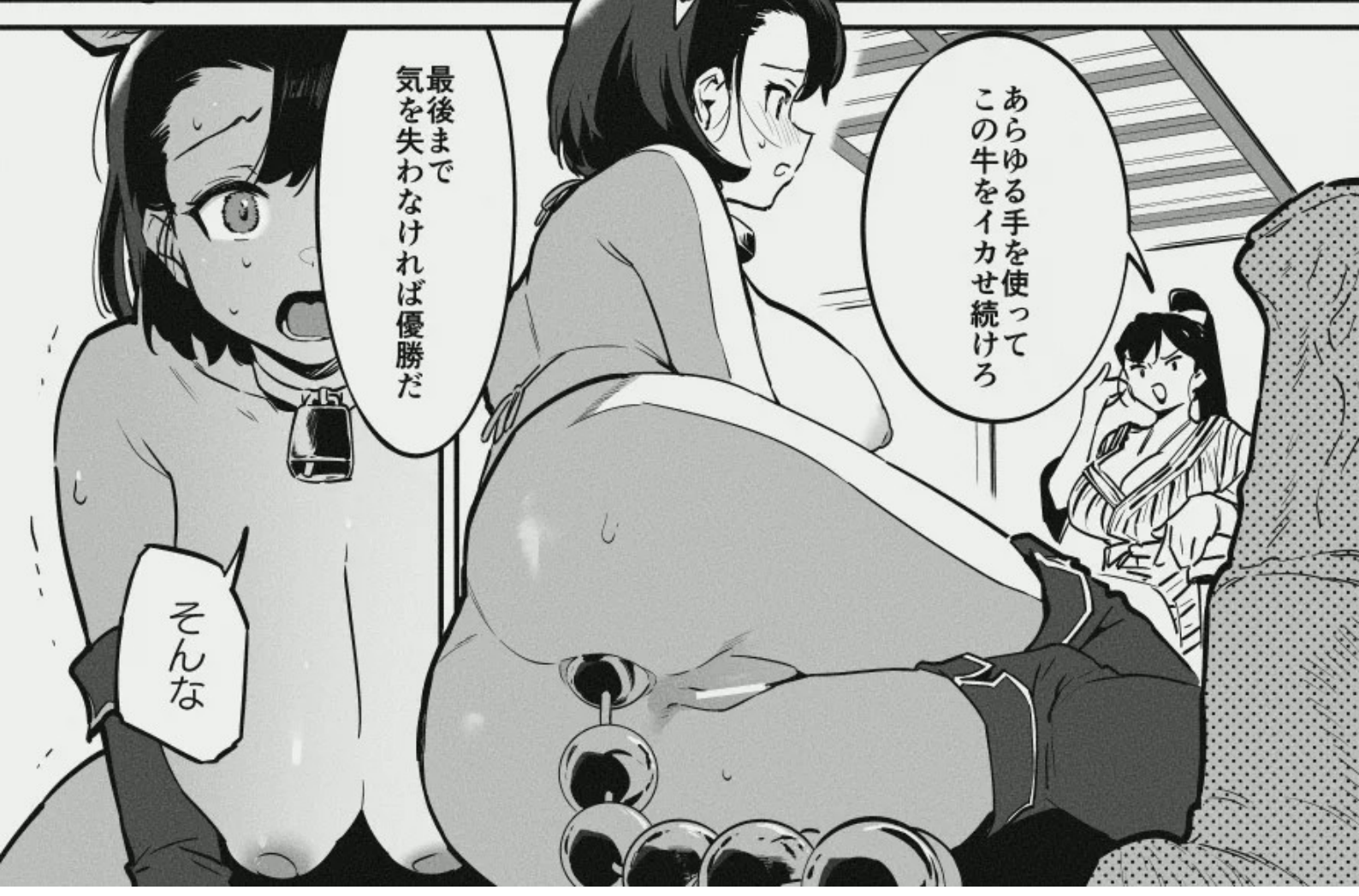
私なんだからっ

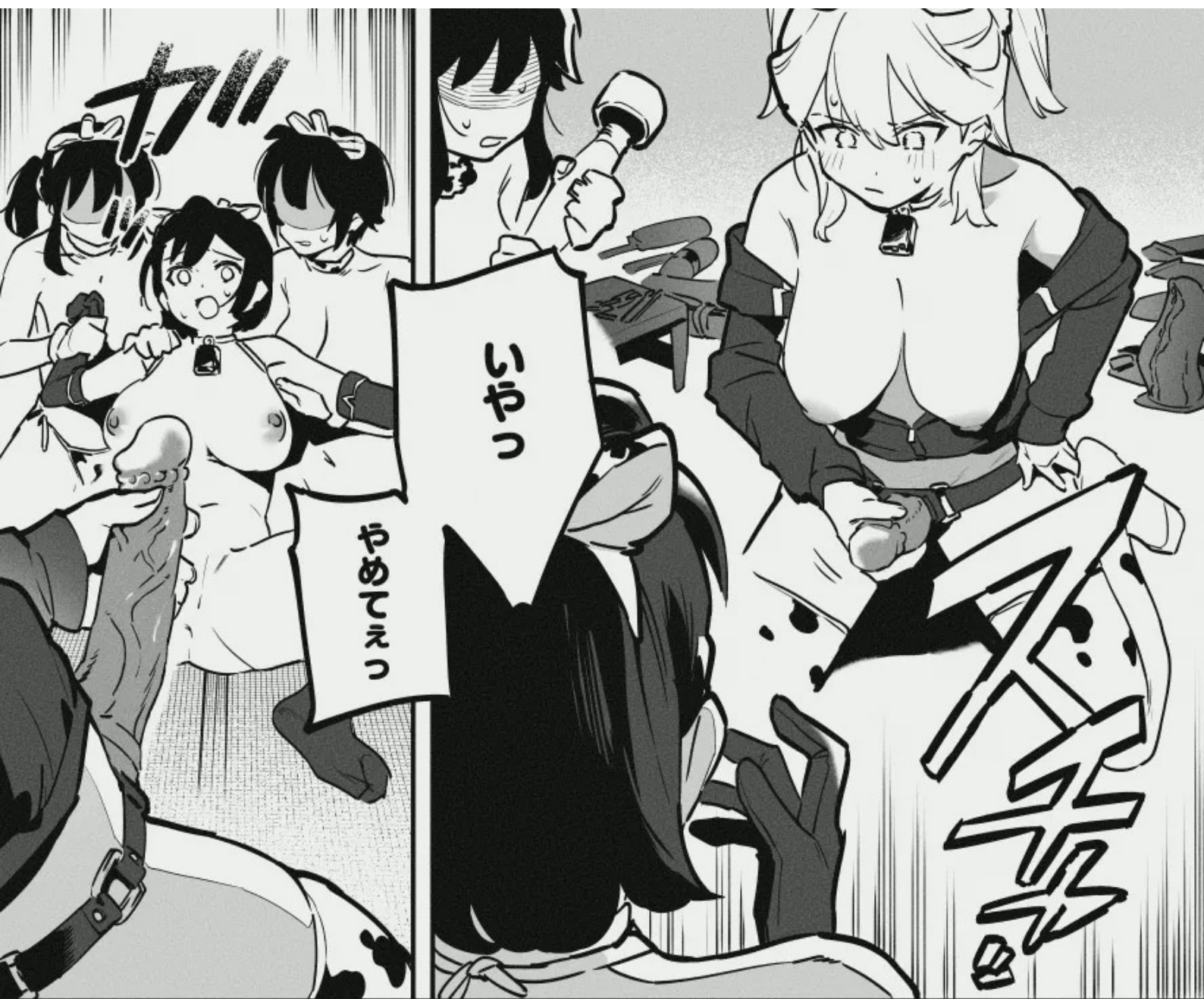
お
お
お
お

ん
ん

お
お
お









こんなことさせて

何の意味が
あるんですか



いぬをわろー

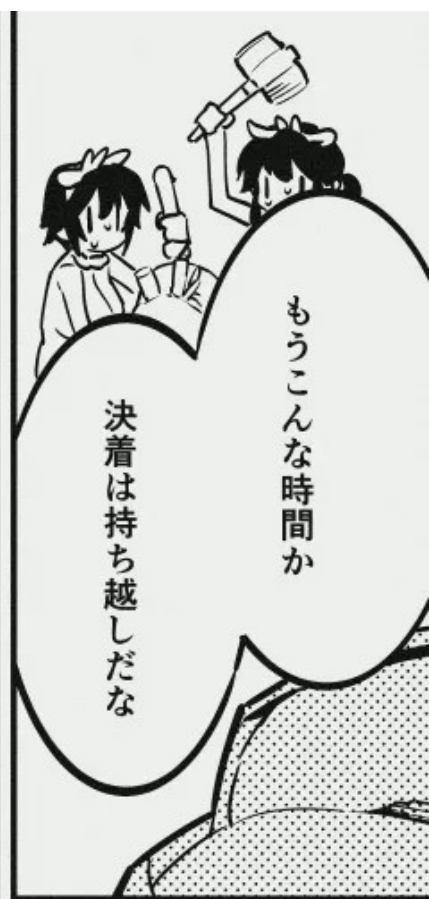


「牛の敵は牛」
...だ





引き続き
私への奉仕に励むのだ



もうこんな時間か

決着は持ち越したな



くそ
あいつ鍵を渡す気ないぞ

あーもーサイアク